

評価表（児童発達支援）

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | 児童デイサービス ばんびーのふなぼり | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 3月 3日 | | ～ 2025年 3月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 19 | (回答者数) 14 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 3月 13日 | | ～ 2025年 3月 14日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 17日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-------------------------|-------------------|
| 1 | 個別療育で、一人ひとりに寄り添った取り組み・支援ができる | 個々に合った教材の作成・支援 | 安心して通所できる環境設定 |
| 2 | 駅が近いので通いやすい | 自立に向けての支援内容 | 職員のレベルアップを図るための研修 |
| 3 | 自立支援や学習支援が充実している | その都度、保護者へのフィードバックを行っている | 職員間での意見交換・情報共有 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-------------------|----------------------|
| 1 | 送迎を行っていない | 駅が近いので、駐車場の確保が難しい | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

2025年 3月 24

公表日 日

利用児童数 2025 年 3 月 14 日

利用数 回収数 14

| | |
|------|--------------------|
| 事業所名 | 児童デイサービス ばんびーのふなぼり |
|------|--------------------|

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|------------|--|--|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 14 | | | | | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 14 | | | | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 9 | | 2 | 3 | | 当事業所の入り口2階の為、階段があり、トイレ内には段差があります。ご利用時に保護者と確認・相談をし、階段ではその方に応じて職員が付き添う等のフォローさせていただきます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 14 | | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 14 | | | | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 12 | | | 2 | | |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 14 | | | | | |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 12 | | | 2 | | 支援計画の内容はご説明していますが、説明不足があるかと思えます。ご不明な点がございましたら、ご質問ください。 |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 13 | 1 | | | | 支援計画の見直しを行っております。気になる点がございましたら、お声かけください。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 14 | | | | ・楽しい療育内容です。 | 今後も楽しく学べるプログラムを提供していきたいと思えます。 |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。 | 3 | 3 | 4 | 4 | | 保護者のニーズを確認しつつ、検討していきます。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 14 | | | | | |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 14 | | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 4 | 4 | 3 | 3 | | ペアレント・トレーニングとしては行っていないませんが、ご相談を受けて、個々に対応させていただいています。お気軽にご相談ください。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | 13 | | | 1 | | 毎回、療育が終わりましたら、保護者にフィードバックを行っています。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 13 | | | 1 | | 半年ごとに面談をしております。療育後も支援内容などをお伝えしております。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 13 | | | 1 | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 4 | 5 | 1 | 4 | | 保護者交流の場として、茶話会等を企画を考えております。皆様のご参加をお待ちしております。 |
| 19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 11 | 1 | | 2 | ・相談したことがない | ご意見をいただいた際には、適切に対応することを心がけております。今後も尽力致します。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|-----------------------------|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 13 | | | 1 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 7 | 2 | 2 | 3 | | 掲示板の他、Instagramやホームページを活用して、発信しております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 14 | | | | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 9 | 1 | 1 | 3 | | マニュアルについてお伝えし、訓練も行っておりますが、保護者の方に分かりやすいようにお伝えできるようにしていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 9 | 2 | | 3 | | 訓練は行っておりますが、周知頻度が低く、訓練実施予定を分かりやすくお伝えしていきたいと思います。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 12 | | | 2 | | 周知頻度が低く、保護者の方にわかりやすいようにお伝えできるようにしていきます。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 9 | 2 | 1 | 2 | ・怪我がないのでわかりません ・事故がない | 契約時に、事故があった場合の連絡方法を説明しております。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 14 | | | | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 14 | | | | ・とても楽しく通っています ・楽しみにしています | ありがとうございます。楽しく学べるようにプログラムを工夫しております。気になることがありましたら、お気軽にお声かけください。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 14 | | | | ・とても満足しています | ありがとうございます。より満足していただけるように、努めてまいります。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 児童デイサービス ばんびーのふなぼり | | | | 公表日 | 2025年 3月 24日 |
|---------|--------------------|--|-----|---------|-----------|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | | ○ | | 当事業所の入り口2階の為、階段があり、トイレ内には段差があります。ご利用前に保護者と確認・相談をし、階段ではその方に応じて職員が付き添う等のフォローをさせていただいています。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | | 第三者により外部評価は受けていませんが、事業所間では見学等を行い、意見交換をしています。当事業所は送迎を行っていない事もあり、日々ご家族や他機関の方が来所されています。その中でご意見を頂くこともあります。 |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | | |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | ○ | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|-----------------------|--|---|--|
| 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) | | | | |
| | | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | | <input type="radio"/> | | 交流の場は設けていませんが、利用者同士の交流については、保護者からの意向を伺いつつ検討しています。 | |
| 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | <input type="radio"/> | | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|---|--|--------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | | |
| | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | | |
| | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | ○ | | 個別療育の為、行事などは行っていませんが、見学は随時受け付けています。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | ○ | | | |
| | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | | 食事は提供していませんが、おやつを提供する際は、保護者に確認しています。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | | | |

評価表（放課後等デイサービス）

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------|-----------|--------------|
| ○事業所名 | 児童デイサービス ぼんびーのふなぼり | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 3月 3日 | | 2025年 3月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) 44 | (回答者数) 31 | |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 3月 13日 | | 2025年 3月 14日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) 4 | (回答者数) 4 | |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 17日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|-------------------------|-------------------|
| 1 | 個別療育で、一人ひとりに寄り添った取り組み・支援ができる | 個々に合った教材の作成・支援 | 安心して通所できる環境設定 |
| 2 | 駅が近いので通いやすい | 自立に向けての支援内容 | 職員のレベルアップを図るための研修 |
| 3 | 自立支援や学習支援が充実している | その都度、保護者へのフィードバックを行っている | 職員間での意見交換・情報共有 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-------------------|----------------------|
| 1 | 送迎を行っていない | 駅が近いので、駐車場の確保が難しい | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| | |
|------|--------------------|
| 事業所名 | 児童デイサービス ばんびーのふなぼり |
|------|--------------------|

公表日 2025年3月24日

利用児童数 2025/3/14

回収数 31

| | チェック項目 | 評価 | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|--|
| | | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 29 | 2 | | | ・十分確保されています。 | 安全・快適に過ごせるようにレイアウトやスペース確保に努めて参ります。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 31 | | | | | |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 25 | 3 | 1 | 2 | ・入口も段差がなく入りやすいです。 ・階段が急すぎる。 ・夏、窓が開いているので心配。 | 当事業所の入り口が2階の為、階段があります。トイレ内には段差があります。ご利用時に保護者と確認・相談をし、階段ではその方に応じて職員が付き添う等のフォローをさせていただきます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。 | 30 | | | 1 | ・部屋・トイレも清潔です。 | ありがとうございます。皆様に心地よく利用していただく為に努めております。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 31 | | | | ・専門性のある学びを受けています。 ・専門性の支援を受けているのでだいぶ理解が深まりました。 | ありがとうございます。日々精進してまいります。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 30 | | | 1 | | |
| | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 31 | | | | | |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 31 | | | | | |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 29 | | | 2 | ・計画支援に沿っています。 | 支援計画の内容は、ご説明していますが、説明不足があるかと思えます。ご不明な点がありましたら、ご質問ください。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 29 | 2 | | | | 今後も楽しく学べるプログラムを提供して参ります。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 8 | 3 | 8 | 10 | ・個別療育なので必要ない。 ・希望していない。 | 保護者のニーズを確認しつつ、検討していきたいと思っております。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 29 | 1 | | 1 | | 契約時にご説明しております。ご不明な点がありましたら、お声かけください。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 30 | 1 | | | | 支援内容のご説明は行っておりますが、説明不足もあるかと思えます。ご不明な点がございましたら、お声かけください。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 25 | 3 | | 3 | | ペアレントトレーニングは行っていませんが、ご相談を受けて、個々に対応させていただきます。お気軽にご相談ください。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 31 | | | | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 29 | 1 | | 1 | | 半年ごとに面談をしております。療育後も支援内容などをお伝えしています。お気軽にご相談ください。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 31 | | | | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 23 | 2 | 2 | 4 | | 保護者の交流の場として、茶話会等の企画を考えております。皆様のご参加をお待ちしています。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 29 | 3 | 1 | ・相談したことがない | ご意見を頂いた際には、適切に対応することを心がけております。今後も尽力致します。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 30 | 1 | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 23 | 3 | 5 | | 掲示板の他、ホームページやインスタグラムを活用して配信しております。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 30 | | 1 | | 安心してご利用いただけるように、個人情報の取り扱いには十分注意して、対応して参ります。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 25 | 4 | 2 | ・いつも感染症対策していただき、ありがとうございます。 | マニュアルについてお伝えし、訓練・研修を行っております。説明が不十分な点があるかと思えます。今後は分かりやすいようにお伝えしてできるようにしていきます。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 25 | 4 | 6 | | 訓練は行っておりますが、周知頻度が低く、訓練実施予定を分かりやすくお伝えしていきたいと思えます。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 28 | 1 | 2 | | 周知頻度が低く、保護者の方にわかりやすくお伝えしていきたいと思えます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお声かけください。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 25 | 2 | 4 | ・そのような場面がない ・事故がない | 契約時に、事故等があった場合の連絡方法を説明しております。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 31 | | | | ありがとうございます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 29 | 1 | 1 | ・子どもに聞いてないので。 ・とても楽しみにしている。 ・療育の日は朝から「ぼんびーの」と言っている。 | ありがとうございます。楽しく学べるようにプログラムを工夫しております。気になる点がございましたら、お気軽にお声かけください。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 31 | | | ・とても満足している。 | ありがとうございます。より満足していただけるように、努めて参ります。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 児童デイサービス ばんびーのふなぼり | | | | 公表日 | 2025 年 3 月 24 日 | |
|---------|----|--|----|-----|---------|--|-----------------|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | ○ | | | | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。 | ○ | | | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | | ○ | | 当事業所の入り口が2階にある為、階段があり、トイレには段差があります。ご利用時に保護者と確認・相談をしています。階段ではその方に応じて、職員が付き添う等のフォローをさせていただきます。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ○ | | | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | ○ | | | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | ○ | | | | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | ○ | | | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | ○ | | 第三者評価は行っておりませんが、事業所間で、見学等を行い、意見交換をしています。 | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。 | ○ | | | | | |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | ○ | | | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | ○ | | | | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○ | | | | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | ○ | | | | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | ○ | | | | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ | | | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | ○ | | | | | |

| | | | | | | |
|--|----|--|---|---|--|--|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | | ○ | | 当事業所は集団療育を行っておりません。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | ○ | | | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | ○ | | | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | ○ | | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | ○ | | | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | ○ | | | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | | ○ | | 個別療育の為、行っていませんが、機会があれば検討したいと思います。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | | ○ | | 自立支援協議会へは参加していませんが、放課後等デイサービス連絡協議会に定期的に参加し、他事業所と情報交換を行っています。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | ○ | | | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | | | |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | ○ | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | ○ | | | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | ○ | | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | | | | |